

平成 21 年 2 月 25 日

各 位

会社名 株式会社 S R A ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 鹿島 亨  
( 東証 1 部 コード番号 : 3817 )  
問合せ先 管理本部財務部長 吉村 茂  
電話番号 03 - 5979-2666 ( 代表 )

会社名 株式会社 S J ホールディングス  
代表者名 代表取締役会長兼社長 李 堅  
( J A S D A Q コード番号 : 2315 )  
問合せ先 取締役・管理本部長 木村 裕  
電話番号 03-5781-7311 ( 代表 )

## 株式会社 S R A ホールディングスと株式会社 S J ホールディングスとの 業務・資本提携に関するお知らせ

株式会社 S R A ホールディングス(以下 S R A H D )と株式会社 S J ホールディングス(以下 S J H D )は、平成 21 年 2 月 25 日開催の各社の取締役会において、両社間の業務・資本提携契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### ・業務・資本提携について

##### 1 . 業務・資本提携の目的

S R A H D と S J H D は、本業務提携により、両社のグループ会社の保有する人材、技術・ノウハウ及び商品等の経営資源を相互利用することで補完しながら、両社の収益力を強化するとともに、有望な中国市場に効率よく進出し、よって新たな企業価値を創造することを目的としております。

S R A グループは、株式会社 S R A をはじめ欧米やインド、シンガポール等の国内外 17 社で構成される独立系 I T サービス企業で、開発事業、運用・構築事業、販売事業を展開しております。1967 年創業以来、先進技術力に高い評価を得ています。金融、製造等の各業界のリーディングカンパニーを始めとする大企業・中堅企業をお客様とし、継続的・安定的なビジネスを展開しております。

S J グループは日本国内及び中国国内に連結及び関連子会社十数社を有し、日本国内では、株式会社サン・ジャパン及び株式会社アルピーヌが中心となり、システム開発事業、ソフトウェア製品事業及び情報関連商品事業その他の事業を展開しております。また、S J H D はその沿革から中国での開発及び中国市場への販路開拓において日本企業として先行しております。具体的には、オフショア開発拠点で

ある、聯迪恒星（南京）信息系統有限公司、中国でのシステム開発を担う、安徽科大恒星電子商務技術有限公司、及び中国全土をカバーする販売網と強いセールス力を誇る、北京宝利信通科技有限公司等を主要な連結子会社として有しています。

産業界においては、世界的な金融危機の影響を受け、IT投資は減少してきております。当情報サービス業界においても経営環境が厳しさを増しており、これまで以上に、高品質のサービス・製品の提供や海外開発拠点の活用による開発コストの低減が急がれています。そのような状況のなか、今後、世界経済のなかで、ますますその存在感を増すであろう中国における営業基盤を強化することは、非常に重要であると考えます。特に、中国の経済政策が外需から内需中心の成長へと転換し、インフラストラクチャーの整備に重点投資されようとしている今が、中国市場開拓の好機と言えます。

前述の通り、S Jグループは中国での開発及び販売実績において、一方、S R Aグループは技術先進性及び優良な顧客基盤、海外ネットワークにおいて、競争優位性を有しており、両社が協力することで次のようなメリットを相互が享受できると考え、業務提携契約を締結することとなりました。

S R Aグループは、S Jグループが有する中国での開発拠点への業務委託を通じて、多数の優秀な開発人材を確保することができます。また、従来のインドにおける開発拠点に加え、中国にも本格的な開発拠点を有することになり、オフショア開発の一層の展開、粗利益率の改善を図ることが可能となります。さらに、S Jグループの中国販売部門へのS R Aグループの技術及び製品の提供を通じて、急成長する中国市場開拓の足がかりを築くことにより、従来の欧米に加え、中国さらにはアジア市場を睨んだ海外展開の充実を図ることができます。

一方、S Jグループにとっては、S R Aグループからの安定的な業務受託は、中国開発拠点の稼働率の向上につながります。また、S R Aグループの製品及びノウハウの中国市場への供給により、中国市場に豊富な商品を提供することが可能となり、販売力の強化につながるものと考えます。さらに、S R Aグループの既存顧客を中心に、中国に進出する日系企業への営業の足掛かりがつかめます。

中長期的には、両社は、本業務提携の内容にとどまらず、人材、情報及び技術の緊密な交流を通じて、より広範で深化した中国ビジネスへの展開を図りたいと考えております。

こうした業務面での協力関係をより実効性のあるものとするため、S R A H DはS J H Dの株式の一部を保有することとし、資本提携に合意しました。

## 2. 業務提携の内容

両社は、主に次の分野において提携いたします。なお、より詳細な内容については、両社で継続して協議いたします。

S R Aグループは、外注先としてS Jグループの中国における生産拠点（聯迪恒星（南京）信息系統有限公司）に対し積極的に業務委託を行います。

中国市場を共同で開拓することを目的として、S R Aグループは技術及び製品をS Jグループの中国子会社（北京宝利信通科技有限公司、安徽科大恒星電子商務技術有限公司）に提供し、S Jグル

ープの中国子会社は中国における顧客開拓を行います。

具体的には、第一段階として、S R Aが開発した大学向け総合事務ソリューション（製品名『Uni Vision』）を中国の大学を中心に営業活動を開始する予定です。また、S R Aが日本で培ってきた電力会社向けシステムのノウハウを提供することで、S Jグループの中国子会社の既存主力顧客である中国の電力会社向けのシステム開発事業の拡大を目指します。

S R Aグループの既存顧客を中心に、中国に進出している日系企業に対して、両社が共同で中国におけるサービスを提供します。

### 3. 資本提携の内容

両社の業務提携の実効性を高め、一層の緊密な協力関係および信頼関係の構築のため、S R A H Dは、S J H Dの普通株式を既存株主からの譲受により 24,650 株と、S J H Dの自己株式の処分の引き受けにより 2,850 株の合計 27,500 株（発行済株式総数の 5.5%）を取得します。

異動前の所有株式数 0 株（所有割合 0%、議決権数 0 個）

取得株式数 27,500 株（議決権数 27,500 個）

異動後の所有株式数 27,500 株（所有割合 5.5%、議決権数 27,500 個）

取得価額 385 百万円（1 株につき 14,000 円）

大株主及び持株比率

順位	移動前		移動後	
1	李 堅	10.16%	李 堅	10.16%
2	琴井 啓文	5.66%	琴井 啓文	5.66%
3	エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)	5.43%	(株)SRA ホールディングス	5.52%
4	イーピーエス(株)	3.65%	エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)	5.43%
5	(株)ブロードリーフ	3.60%	イーピーエス(株)	3.65%

（注）平成 20 年 9 月 30 日現在の株主名簿を基準として記載しております。

### 4. 業務資本提携日程

平成 21 年 2 月 25 日 取締役会決議

平成 21 年 2 月 25 日 業務資本提携契約書締結

平成 21 年 2 月 25 日 「株式売買合意契約書」締結

平成 21 年 2 月 26 日・27 日 既存株主による株式譲渡日（注）

平成 21 年 2 月 26 日 自己株式処分に関する取締役会決議公告

平成 21 年 3 月 12 日 自己株式の払込期日（自己株式の株式譲渡日）

（注）既存株主は複数であるため、個々の事情に配慮し譲渡手続きに期間を設けております。

## 両社の概要

### 1. 両社の概要（連結）

項目	当事会社			
	株式会社S R Aホールディングス		株式会社S Jホールディングス	
商号	株式会社S R Aホールディングス		株式会社S Jホールディングス	
事業内容	情報サービス業		情報サービス業	
設立年月日	昭和42年11月20日		平成元年7月14日	
本店所在地	東京都豊島区南池袋二丁目32番8号		東京都品川区東品川四丁目12番8号	
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 鹿島 亨		代表取締役会長兼社長 李 堅	
資本金	1,000百万円		1,023百万円	
発行済株式数	15,240,000株		497,599株	
純資産	13,224百万円		9,864百万円	
総資産	26,269百万円		21,037百万円	
決算期	3月31日		3月31日	
従業員数	1,734人		2,634人	
大株主及び持株比率	丸森 隆吾	14.36%	李 堅	10.16%
	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	11.82%	琴井 啓文	5.66%
	(株)S R A	7.80%	エ・ティ・ティ・コムウェア(株)	5.43%
	第一生命保険相互会社(常任代理人 資産管理サービス信託銀行(株))	3.70%	イーピーエス(株)	3.65%
	SRAホールディングス社員持株会	3.67%	(株)ブロードリーフ	3.60%
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行 農林中央金庫 みずほ銀行 七十七銀行		みずほ銀行 三井住友銀行 三菱東京UFJ銀行	
両社間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	S R AホールディングスはS Jホールディングスに対してシステム開発業務の一部を委託しております。		

(注) 1. 上記記載の内容は、平成20年9月30日現在におけるものであります。

2. 平成18年9月に、持株会社体制への変更に伴い、株式会社S R Aは株式会社S R Aホールディングスに移行しました。株式会社S R Aホールディングスの設立年月は、株式会社S R Aの設立年月を記載しております。

## 2. 両社の最近の業績（連結）

決算期	S R Aホールディングス		
	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期
売上高	34,145 百万円	36,765 百万円	45,058 百万円
営業利益	1,719 百万円	2,848 百万円	4,102 百万円
経常利益	1,762 百万円	2,923 百万円	4,181 百万円
当期純利益	933 百万円	2,015 百万円	2,224 百万円
純資産	9,862 百万円	11,632 百万円	13,224 百万円
総資産	21,652 百万円	24,622 百万円	27,967 百万円
自己資本比率	45.5%	47.2%	47.0%
1 株当たり当期純利益	128.39 円	145.67 円	160.74 円
1 株当たり配当金	25 円	25 円	40 円
1 株当たり純資産	1,418.62 円	838.97 円	950.22 円

（注）平成 18 年 9 月に、持株会社体制への変更に伴い、株式会社 S R A は株式会社 S R A ホールディングスに移行しました。平成 18 年 3 月期の業績は、株式会社 S R A について記載しております。

決算期	S Jホールディングス		
	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期	平成 20 年 3 月期
売上高	23,616 百万円	35,241 百万円	25,863 百万円
営業利益	1,982 百万円	2,386 百万円	1,670 百万円
経常利益	1,976 百万円	2,371 百万円	1,633 百万円
当期純利益	1,016 百万円	1,353 百万円	185 百万円
純資産	8,647 百万円	11,404 百万円	10,331 百万円
総資産	24,113 百万円	23,174 百万円	22,206 百万円
自己資本比率	35.9%	42.0%	36.4%
1 株当たり当期純利益	1,945.03 円	2,741.29 円	380.50 円
1 株当たり配当金	500 円	800 円	200 円
1 株当たり純資産	17,406.56 円	19,640.84 円	16,807.80 円

### ・今後の見通し

開発人員の安定的確保による収益機会の損失防止を期待できるほか、オフショアでの開発によるコスト削減が見込まれます。また、中国市場開拓の可能性については、その第一段階として、大学向け総合事務ソリューション（製品名『UniVision』）の営業活動及び S J グループの中国子会社の既存主力顧客である中国の電力会社向けのシステム開発事業に注力するとともに、S R A グループの既存顧客を中心に、中国に進出している日系企業に対して、両社が共同で中国におけるサービス提供を開始する計画であり、これらにより収益増を見込んでおりますが、数値的な効果は現段階では明らかではありません。

今後、両社は、提携効果の早期実現を図るべく全力を尽くし、業績への重要な影響が予想される場合は、確定した段階で適時発表する予定であります。

以上